

OSJおんたけウルトラトレイル100km

長野県王滝村 制限は20時間

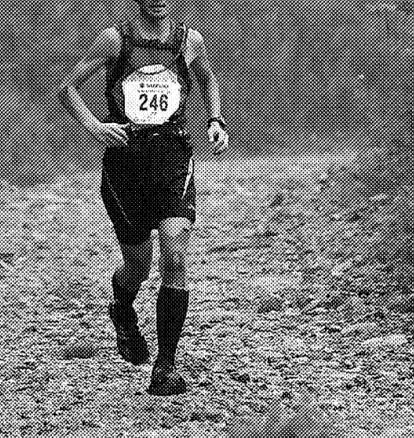
OSJ FREE STYLE EXPRESS

7月に抱かれた長野県 王滝村。木曽郡王滝村。面積の96%が森林で、その87%を占める国有林をコースに選んだ。コースを瞬間的に変えた。19日、第2回「OSJおんたけ」がスタートした。制限時間20時間。第1回大会を上回る20時間。第1回大会を上回る20時間。第1回大会を上回る20時間。



20時間。第1回大会を上回る20時間。第1回大会を上回る20時間。第1回大会を上回る20時間。

山に豪雨に雷にも負けず 試練103km



感動のゴール

大自然に感謝

そんな中、驟雨（しゅうゆ）が降ってきた。そして、苦しめられたコースを振り返り「ありがたうございませう」と深く頭を下げる。いじめ抜かれた自然に敬意を払うランナーたち。トレイルの精神がここに

家族・仲間・恋人が祝福すげえ〜おめでとう

静岡は今年も家族とゴールした。今回は家族一丸のゴールが増え、男性同士が2人3人と手を合わせた。ゴールする姿も増えた。トレイルは家族、恋人、友人、隣人、様々な愛を結んでいく。

コースを変更

昨年、家族と5人でゴールした前田浩一（37）が、8時間48分55秒のタイムで優勝した。



前田さんは家族みんなでゴール

「北丹沢」に続き完走 最高齢71歳恐るべし

岡金男（71歳・山口県）は、昨年同様北丹沢に続き完走した。71歳の高齢ながら、完走した。71歳の高齢ながら、完走した。71歳の高齢ながら、完走した。

年代別優勝・男子	年代別優勝・女子
▽20代 中辻 悠貴(24・福井) 10時間37分10秒	▽20代 三木ちかこ(28・奈良) 17時間21分46秒
▽30代 清水 貴(33・東京) 10時間22分57秒	▽30代 上桐裕子(39・神奈川) 14時間08分42秒
▽40代 津田 信浩(43・兵庫) 10時間08分21秒	▽40代 長尾 妙子(46・東京) 15時間28分48秒
▽50代 コリン・ヤーカー(59・東京) 12時間36分59秒	▽50代 花野井芳子(54・埼玉) 17時間04分38秒
▽60代 市川 正(61・東京) 14時間28分35秒	▽60代 広沢 玲子(61・東京) 18時間00分21秒
▽70代 月岡 金男(71・埼玉) 17時間46分06秒	

転倒で頭から出血も執念

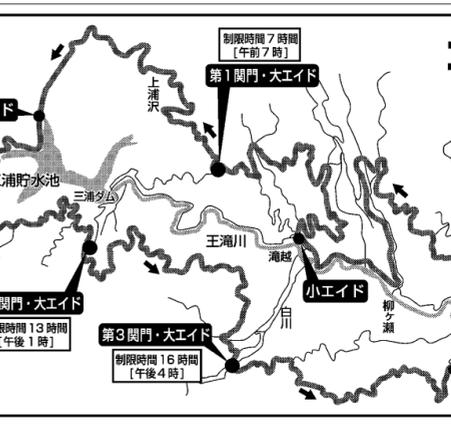
30歳から35歳地点で転倒して側頭部を強打。この部分の内出血、左ヒジをすりむき、右の骨も骨折かヒビが入る状態が、頭から血を滴らせながらのV走だった。

トリアスロンの女王悔し位

超新星と期待を集めていた今泉奈緒美(26)は今年3月、トリアスロンの女王の座を辞して、トレイルに新たな闘いの場を求めた。

要件なんの好タイムで優勝

4度目のトレイル挑戦で100kmの長丁場は今回が初。「ハセツネ」では、途中棄権したが今回はノーマークから見事な優勝ランをみせた。



「コア・オールブラック」プレゼント

大会協賛社の「アメアスポート」が、大会参加者全員に「コア・オールブラック」腕時計をプレゼントする。

二輪車の「ABS体験試乗会」実施中

無料で、事前申し込みも不要。二輪免許はなくても参加可能。試乗会への参加は無料です。

大人気「XTウィング」待望の完全上陸

「サロモン」のトレイル用シューズ「XTウィング」が待望の完全上陸。これまでは限定発売のため、足にできない「アスリート」もいたが、本年度から全国に販路が拡大された。

「エスクード XG」をゴール前に展示

会場には、スズキの世界戦略車「エスクード XG」が展示されている。展示は5月27日(土)から29日(月)まで。